

◆ 編集委員長 高杉 公人（公立大学法人新見公立大学 健康科学部地域福祉学科）

■ 編集後記 ■

「中国・四国社会福祉研究第12号」をお届けします。今年度より、中国・四国ブロック機関誌の編集委員会を正式に組織化して、査読・編集体制を強化しました。その結果、少し昨年度より発刊を早めることができました。今まで研究倫理の厳格化に伴い、丁寧で厳密な査読作業が必要になったことから、ふさわしい査読者の選定に時間がかかるという問題が発生しておりました。第12号では、編集委員を通じて以前よりスピーディーに多くの先生方に依頼や査読原稿のやり取りをすることが可能になった結果、早めの発刊に至ったと推察しております。ご多忙にも関わらず、投稿論文の査読を引き受けて頂いた先生方に厚く御礼申し上げます。

「中国・四国社会福祉研究第12号」では、2023年7月8日（土）に実施された「日本社会福祉学会中国・四国地域ブロック第54回島根大会」の基調講演録を掲載しております。大会では、島根県立大学の田中輝美先生に「人口減少時代の地域再生」というテーマでお話し頂きました。田中先生は、島根県で山陰中央新報社の記者を経て独立し、「ローカルジャーナリスト」として島根県内の地域創生の事例を取材してこられました。そして、様々な地域で「関係人口」を作り出すキーパーソンと出会われ、その意義を研究者として追求されて「関係人口の社会学」という本を執筆されました。この基調講演では、その本の内容をベースとして、「関係人口とは何か」や「関係人口の定義」、そして「関係人口と地域再生」等について島根県隠岐郡海士町や江津市の事例を交えて分かり易くご説明頂きました。日本社会福祉学会中国四国ブロックとしても、人口減少が進む中国・四国地域において「関係人口」の増加を目指した実践により目を向けることで、今までブロックの特定課題研究のテーマとして追求してきた「福祉人材確保」等について異なる視点から研究できるのではないかと気付かされました。

「中国・四国社会福祉研究」では、中国・四国地域の特徴的な社会福祉課題（特定課題）に関する研究を推奨しております。論文の投稿を考えておられる方は、毎年行われるブロック大会に参加して研究発表の機会を持ち、同様の研究を行っている研究者と積極的に交流して頂くことで更に自身の研究を深化・発展させた上で、研究をまとめて論文として積極的に機関誌に投稿して頂けると有難いです。

（高杉 公人）

中国・四国社会福祉研究

Chugoku and Shikoku Journal of Social Welfare

第12号

編集：一般社団法人日本社会福祉学会中国・四国地域ブロック機関誌編集委員会

編集責任者：高杉 公人

発行：一般社団法人日本社会福祉学会中国・四国地域ブロック

発行日：2025年1月31日

事務局：公立大学法人新見公立大学 健康科学部地域福祉学科 高杉研究室

ISSN 2186-7895